

## みかん組 懇談会だより

### ●年間目標

1. 一人一人の思いを受け止め、安心して過ごせるようにする。
2. 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
3. 保育者や友だちとの関わりの中で、全身や指先を使った遊び、ごっこ遊びなどを楽しむ。
4. 生活や遊びを通して、言葉のやり取りや表現する楽しさを味わう。

#### 【1についての取り組み】

みかん組になって、新しい担任になり、緊張した様子を見せるお子さまもいますが、毎日一緒に生活したり、遊んだりしていく中で、少しずつ距離を縮めていき、子どもたちが安心して過ごせる環境を作っていきます。登園したときに、おうちの方と離れたくなくて、泣いてしまっているお子さまを抱っこして話していると、「電車で遊びたい」「絵本を見たい」と言って、一緒に過ごしているうちに笑顔を見せています。また、友達とけんかになってしまったり、自分の思い通りにいなくて泣いてしまうときも、そばにいて気持ちが落ち着くまで待ち、子どもたちのそれぞれの思いを受け止めて自分の思いを安心して出せるように関わっていきます。

#### 【2についての取り組み】

生活面では着替えの時など、「自分でやりたい」と取り組んでいます。うまくできなくても少し手を添えてやり方を伝えたり、「また、次がんばってみよう」と思えるように励ましています。食事でも手づかみであったり、食具を使ったりと自分から意欲的に食べています。毎回「食べることを楽しみにしている子どもたちで、今後も楽しく食事をしながら、食具を正しく持って食べたり、苦手なものも少しでも食べてみようかな、と子ども達と相談しながらすすめていきます。排泄は外から帰った時や、着替えのときなど、子どもたちに声をかけるようにしています。ご家庭での様子をお聞きし、無理のないようにトイレに誘いすすめます。また、手洗いも大切なことの一つです。今は楽しく正しく手洗いができる歌もあるので、子どもたちと楽しみながら手洗いを行います。

一つひとつ、小さな「できた！」を積み重ねていけるよう、日々関わっていきます。

#### 【3についての取り組み】

友だちのしていることに興味を持ち、模倣遊びをしながら関わって遊びはじめる時期です。ままごとやお店屋さんごっこ、また、手遊びや体操、追いかけっこなどを通して、友だちや保育者と関わって遊ぶ楽しさを伝えていきます。戸外では、保育者に追いかけられて喜んで逃げて走ったり、築山にしっかりと手足をついて登ったり、全身を使って遊んでいます。また、先日は小麦粉粘土で遊んだ子どもたちですが、今後も粘土を使った遊びやブロック、ひも通し、また、のりで貼ったり、クレヨンで描いたり制作などいろいろな活動を取り入れ子どもたちの経験を増やしていきます。

#### 【4についての取り組み】

2歳児は言葉がどんどん増えてくる時期です。語彙数が増えるだけでなく、大人が話すことも理解できるようになってきます。物の名前や見たこと、感じたこと、これからどんどんおしゃべりが増えていきますが、子どもたちの話をたくさん聞いて、たくさん話しかけていきます。話を聞いてもらうことで「もっと話したい」「聞いてもらうってうれしいな」と感じてもらえるよう、関わっていきます。

絵本を好んでいる子どもも多く、絵や言葉の響きを楽しむ絵本、ストーリー性のある絵本と楽しんでいきます。子どもたちが自分でイメージを膨らませることができるように、また、絵本の中に出てくるやり取りを子どもたちと楽しみながら、言葉の面白さに触れていきます。

#### ●子どもの様子

新年度になり、新しい保育室・新しい先生と子どもたちにとってガラッと生活が変わり、戸惑いを見せる子もいました。「いきたくない」「ちがう」と保育室に入ろうとせず泣いてしまう子や、無意識のうちにばなな組へ行ってしまおう子・・・そんな子どもたちでしたが、徐々に新しい環境にも慣れ、「せんせ！」と保育者を遊びに誘ったり「絵本よんで！」としてほしいこと、やってほしいことの気持ちを表す姿が増えてきました。お友だちとの関わりでは「いまつかってるよ」「かしてっていうんだよ」と言葉で伝えてみたり、「一緒に遊ぼう！」と遊びに誘っています。時にはおもちゃの取り合いでぶつかってしまうことも見られます。しかし、すぐに仲介に入らず危険がない限りそばで見守っています。「〇〇したかったね」などと思いを受け止めるような声掛けと「〇〇ちゃんも〇〇したいんだって」などと相手の思いを添えて、自分の思いと他人の思いに気が付くような関わりを大切にしています。食事中もお友だちへの興味があり、お友だちが食べてるから苦手な野菜も食べてみよう！と自ら口へ運んだり、保育者やお友だちと“一緒に”食べることを喜び「いっしょ！」と食事をする姿が増えてきました。

クラスが変わり、みかん組さんになったという自信が芽生え始めてきているのか、自分でやりたい！という気持ちが増えてきたり、お姉さんお兄さんの遊びを真似したり、周りの様々なことを吸収しようとしている子どもたち。その意欲を大切にしながら、保育者は側で見守り、子どもたちが挑戦できる環境を作っています。

#### ●お願い・お知らせ

- ・手足の爪・・・顔などを傷つけてしまうので、細目に切ってください。
- ・持ち物への記名・・・名前シールは剥がれて口に入れる可能性もあるので、サインペンではっきり書いていただくと助かります。
- ・着替えの補充・・・汗のかきやすい季節になります。半袖、長袖の調節しやすい服をご用意ください。スナップではないボタンなど控えていただくと助かります。
- ・連絡帳の連絡先・・・連絡先が変更の場合は、連絡帳に入力し、担任までお伝えください。また、出張等ある時は、その旨ご連絡ください。